学校番号	3032B

令和８年度　ビジネス科

教科	ビジネス	科目	(学)会計入門	単位数	1単位	年次	2年次後期
使用教科書	自校プリント						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

起業するのに必要な会計について学びます。
簿記の内容とエクセルを中心に起業し会社を経営するのに必要な基本の知識を学びます。
簿記は資格取得を目的とせず、資格取得に向けての導入程度の内容です。

2　学習の到達目標

起業を経営する際に必要な金銭の出入りを簿記の資産・負債・資本・費用・収益をもとに理解し、簡単な貸借対照表・損益計算書の作成をもとにその表の見方や意味について考える。
また、エクセルと使って、実際に起業した際に必要な商品の管理や費用（商品購入や出張など）の管理ができる表作成を行う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	会社の仕組みと会計の役割を理解し、簿記の基礎的な知識を認識して、会社経営に必要な知識を理解している。	会社の仕組みと会計の役割を適切な用語を使って説明できる。 簡単な取引を仕訳し、貸借対照表・損益計算書を作成できる。	会計について積極的に学ぶ姿勢。 諸表作成時の丁寧さ見やすさなど他の人に見てもらう書類を作成しているという意識。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期		会社の仕組みと会計の役割 初歩の簿記	a:会計について正しい用語を習得し、簿記の初歩的な概念を習得できている b:貸借対照表・損益計算書を作成できる。 c:積極的に学ぼうとする姿勢と諸表作成時の丁寧さ	小テストの知識技能を問う問題	小テストの思考判断を問う問題	授業時の態度、提出物発問に対する応答

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度